

1999 年度第 2 回運営委員会議事録

日時:1999 年 9 月 10 日

場所:新潟工科大学南棟 3F・LL 教室

出席者:青木(部会長), 相沢(副部会長), 阪元, 山根, 大杉, 岩崎, 中島, 大井川, 須山, 三橋(記)

議題(1)2000 年春の大会における合同企画セッションについて

原研大杉委員から報告があった。「BWR 核熱水力安定性研究の現状(仮題)」をテーマとし、炉物理・熱流動合同企画セッションとして開催を計画している。学会で企画が了承され、時間が予定されている。

議題 (2) 2000 年秋の大会における企画セッションについて

原則として、炉物理部会単独で開催する。12 月までテーマを決める必要があり、テーマを募集することとした。

議題(3) 内規の改訂について

学会炉物理部会担当企画委員一名、学会編集委員一名および学会炉物理委員会委員長を運営委員に追加すること、正副部会長の任期について、総会で「炉物理部会」の規約改訂として、提案することとした。なお、実施は来年度からを予定している。また、実務対応を考え、庶務幹事を 2 名とすることが提案された。

議題 (4) 1999 年夏期セミナーの報告と 2000 年夏期セミナーの予定について

東海大阪元先生から今回のセミナーの、また、来年は九大工藤先生が担当される予定との報告があった。総会で報告することとした。

議題(5)次期運営委員の候補について

今年度末に改選される運営委員について、総会で、自薦および他薦を募集することとした。それらが無い場合は従来通り、部会長からの推薦とする。10月に発行する部会報に、候補を周知する用紙をつけることとした。

議題(6)部会報「炉物理の研究(第49号)」の発行について

秋の大会の炉物理部会企画セッション「軽水炉による Pu 利用と炉物理の課題」の要旨と当日の講演内容を記載するため、部会報を出すことを総会で報告することとした。

議題(7)総会でのその他議事の確認

- ・ 共用標準炉物理コードシステム WG について小林氏から報告してもらうこと

- ・ 企画セッション等の講師謝礼(一万円)を支給すること

- ・ 9/11(土)夜に開催される炉物理部会懇親会への参加を総会で呼びかけること

- * 炉物理委員会の WP 発足の報告, 学会企画委員会と編集委員会からの報告を総会で議事とすることとした。

以上